

第5回井上靖記念文化賞の受賞者について

第5回井上靖記念文化賞選考委員会を7月10日（土）に東京都内において開催し、次のとおり受賞者が決定いたしました。（新型コロナウイルス感染症の影響により、選考委員会の開催を2月から延期していたものです。）

1 井上靖記念文化賞について

文学、美術、音楽及び歴史等の文化活動において優れた作品や活動実績を有し、また、その活動を通じて継続的に地域や社会への貢献を行っていて、これからの更なる飛躍が期待される個人又は団体を対象としています。

2 主催

一般財団法人井上靖記念文化財団

井上靖記念事業実行委員会（旭川市教育委員会、北海道新聞旭川支社、NPO法人旭川文学資料友の会）

3 受賞者（※主な経歴は別紙）

(1) 井上靖記念文化賞（記念品及び賞金100万円）

（受賞者名）	（職業）	（受賞の理由）
くまかわ てつや 熊川 哲也 ・昭和47年3月5日生（49歳） ・東京都港区 在住	バレエダンサー Kバレエカンパニー芸術監督	日本人初のローザンヌ国際バレエコンクール金賞受賞後のプリンシパルとしての国際的な華々しい活躍、Kバレエカンパニーの設立など、精力的な公演活動や後進の指導を続けている業績に対して

(2) 井上靖記念文化賞 特別賞（記念品及び賞金50万円）

（受賞者名）	（職業）	（受賞の理由）
ふじわら よしお 藤原 良雄 ・昭和24年1月7日生（72歳） ・東京都杉並区 在住	(株)藤原書店代表取締役社長	氏は藤原書店を率い、フェルナン・ブローデルの大著『地中海』をはじめ、フランス現代思想の翻訳出版を精力的に行うほか、『石牟礼道子全集・不知火』、宇梶静江の自伝『大地よ！』等を出版し多大な反響を呼ぶ

4 選考委員（5名）

川村 湊（文芸評論家・法政大学名誉教授）

栗原 小巻（女優・日本中国文化交流協会副会長）

古家 昌伸（北海道新聞社編集局文化部編集委員）

酒井 忠康（美術評論家・世田谷美術館長）

辻原 登（作家・県立神奈川近代文学館長）

5 贈呈式（予定）

開催の有無や実施内容等を決定し次第、ホームページ等で公表予定

6 （参考）これまでの受賞者

第1回（平成28年度）：菅野昭正（世田谷文学館長）、小田豊氏（六花亭製菓㈱元代表取締役社長） ※本賞2名

第2回（平成29年度）：芳賀徹（国際日本文化研究センター名誉教授）、特別賞：織田憲嗣（東海大学名誉教授）

第3回（平成30年度）：大城立裕（作家）、特別賞：伊藤一彦（歌人・若山牧水記念文学館長）

第4回（令和元年度）：宮本 輝（作家）、特別賞：岡野 弘彦（歌人・國學院大学名誉教授）

（問合せ先）井上靖記念事業実行委員会事務局

旭川市教育委員会 社会教育部文化振興課 担当：小川・佐藤（0166-25-7558）

【受賞者の業績等】

井上靖記念文化賞 熊川 哲也 氏

1 略歴・活動内容

北海道生まれ。10歳より札幌でバレエを始める。1987年、英国ロイヤル・バレエ学校に入学。88年、日本人として初めてマリインスキー劇場（ペテルブルク）にて踊る。89年、ローザンヌ国際バレエ・コンクールで日本人初のゴールド・メダルを受賞。ヨーロッパ・ヤング・ダンサーズ・オブ・ザ・イヤー・コンクール（パリ）でも金賞を受賞。同年、東洋人として初めて英国ロイヤル・バレエ団に入団し、同団史上最年少でソリストに昇格。93年、プリンシパルに任命された。在団中にボリショイ・バレエ団の『ジゼル』をはじめ各国のバレエ団に客演。96年から98年にはセルフ・プロデュース公演「Made in LONDON」を開催している。

98年に英国ロイヤル・バレエ団を退団し、99年、自身が芸術監督を務めるKバレエカンパニーを創立。以後、自身のプロダクション含め多くの作品を主演・上演し、年間公演数、観客動員数共に国内外においても有数のカンパニーに成長。2012年、Bunkamura オーチャードホール芸術監督に就任する。2017年には完全オリジナル作品『クレオパトラ』、2019年に『カルミナ・ブラーナ』、『マダム・バタフライ』世界初演の成功をおさめる。

また、2003年にKバレエスクールを開校。次世代のダンサーの育成にも精力的に力を注ぎ、文化芸術の継承・普及に貢献している。

2 主な受賞歴

- ・1989年 ローザンヌ国際バレエコンクール金賞，ヨーロッパ・ヤング・ダンサーズ・オブ・ザ・イヤー・コンクール金賞
- ・1998年 日本アカデミー賞主演男優賞
- ・2001年 第27回橘秋子賞特別賞
- ・2004年 第3回朝日舞台芸術賞
- ・2006年 第5回朝日舞台芸術賞（Kバレエカンパニーとして）
芸術選奨文部科学大臣賞（舞踊部門）
- ・2013年 紫綬褒章
- ・2015年 第24回モンブラン国際文化賞
- ・2018年 第59回毎日芸術賞特別賞

【受賞者の業績等】

井上靖記念文化賞特別賞 藤原 良雄 氏

1 略歴・活動内容

1949年愛媛県に生まれ、大阪府で育つ。大阪市立大学卒業。

1973年「新評論」に入社し1980年編集部長。

1989年独立して藤原書店を設立。1991～1995年、フランスの歴史家フェルナン・ブローデルの大著『地中海』（全5巻）の日本語訳を出版。同書は1995年に日本翻訳文化賞・日本翻訳出版文化賞を受賞。

2000～2015年、学芸総合誌・季刊『環——歴史・環境・文明』刊行。61号で休刊。

2004～2007年、鶴見祐輔著・一海知義校訂『〈決定版〉正伝 後藤新平』（全8巻・別巻1）を出版。同書は2007年に毎日出版文化賞（企画部門）を受賞。

2004～2014年、『石牟礼道子全集・不知火』（全17巻・別巻1）を出版。

2020年、宇梶静江『大地よ！——アイヌの母神、宇梶静江自伝』を出版。

2 主な受賞歴

- ・1992年 第1回青い麦編集者賞
- ・1997年 フランス政府より芸術文化勲章（シュヴァリエ章）
- ・2018年 アカデミー・フランセーズよりフランス語フランス文学顕揚賞